



ロータリー：
変化をもたらす
2017-18年度
国際ロータリー会長
イアン・ライズリー
第2600地区ガバナー
関 邦則

国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

RoKumonsen Rotary Club

創 立 1997年2月18日



2017-2018 会長：生川 秀樹 ■ 幹事：杉山 裕
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30 例会場 上田東急REIホテル2F
事務局 〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www.6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 北村 久文 ●委員 柄澤 亮



例会日誌

| | |
|--------------|-------------------|
| 司 会 | 中澤 信敏君 |
| 開会点鐘 | 生川 秀樹君 |
| 斉 唱 | 「国歌斉唱」「奉仕の理想」 |
| ゲ ス ト | |
| | RI2600 地区東信第二グループ |
| | ガバナー補佐 山田 裕様 |
| | ガバナー補佐幹事 小宮山陽一様 |
| 慶 祝 | |
| 誕生祝 | 中澤 信敏君 (28 日) |
| 結婚記念祝 | |
| | 中沢利樹男君 (4 日) |
| | 西澤 文登君 (10 日) |
| | 田中 栄一君 (22 日) |
| | 宮澤 広一君 (29 日) |
| | 肥田野秀知君 (31 日) |
| ラッキー賞 | |
| 提供者 | 斉藤恵理子君 |
| | 『平山郁夫展』グッズ |
| | 中澤 信敏君 |
| 提供者 | 西澤 尚夫君 |
| | 『白エビ富山』菓子 |
| | 生川 秀樹君 |
| 委員会報告 | |
| ・ 20 周年実行委員長 | 飯島俊勝君 |
| | 「記念誌刊行について」 |
| ・ 広報情報委員長 | 横沢 正君 |
| | 『ロータリーの友』紹介 |



・ 例会運営部長 斉藤恵理子君
「10/31 コンサート例会について」
プログラム
ガバナー補佐事前訪問
クラブアッセンブリー



会長挨拶

生川秀樹君

11 月 18 日(土)から 3 泊 4 日で台湾において職場訪問例会の開催が決定しました。

台湾は人口約 2500 万人で、面積は九州とほぼ同じくらいの面積です。とても親日家の多い国で、両国民にとってお互いの国が、人気の旅行先となっています。今回の海外例会の場所に台湾を選んだのも、親日国家であることが、大きな理由の 1 つです。ではなぜ、台湾が親日であるかの理由ですが、私は次にあげる 2 つの理由が大きいと思います。

1 つ目は、日本の植民地時代の政策です。台湾は、かつては原住民と中国福建省からの移民や流民などが争いを続けているような孤島でした。

日清戦争の結果、その戦利品として 1895 年から日本の植民地となり。以降 1945 年まで 50 年間、台湾は日本の統治下と置かれました。

欧州の列強各国の搾取型植民地支配を目の当たりにしていた日本は、「内地延長主義」として、獲得領土を日本国内と同じように扱うという、欧米列強とは正反対の政策をとりました。まず、最初に日本が力を入れたのは教育でした。日本から優秀な教育者を派遣し、台湾中に学校を建て、1904 年にわずか 4%だった台湾児童の進学率は、1944 年には 71%にまで向上しました。

その次に取り組んだのは、病院の建設や水道の整備による衛生状態の改善、更にインフラ整備も





行われました。中でも有名なのは、烏山頭ダム(うさんとうだむ)の建設です。このダムは石川県出身の日本人技師八田與一が建設にあたり、完成時には世界最大のダムで、早魃に悩まされていた台湾南部の平野を、世界でも有数の穀倉地帯に変えました。この功績をたたえ造られた八田與一の銅像は、今でも地元の人に大切に扱われています。

台湾が親日国家である2つめの理由は、国民党の悪政によるものと思います。

第二次大戦で日本が敗北すると、台湾は領土未帰属の状態となり、中国大陸から国民党軍がやってきて支配することになりました。

台湾人は、当初は同じ漢民族である中華民国を歓迎するつもりでしたが、軍規肅正な日本軍とは異なり、国民党軍は台湾人への略奪、暴行、賄賂の要求などの様々が悪政を行ったようです。いくら「内地延長主義」と謳われてきたとしても、植民地支配を受けてきた台湾人の日本に対する気持ちは決して良い感情ばかりではなかったと思いますが、国民党軍の悪政により、いつしか台湾の人々は「い●(日本人)がいなくなつてぶ●(中国人)が来た」と言って日本統治時代を懐かしむようになり、「日本精神(リップンチェンシン)」という言葉が生まれたくらいです。

現在、台湾を除く隣国との関係は、決して良い状態とは言えません。70年以上前の植民地時代の影響がいまだに影を落としています。

その一方で、訪日外国人の数は2000万人を超え、その多くを反日感情が強い隣国が占めています。不思議な感じさえますが、日本国(日本政府)は嫌いでも、日本の文化や製品、四季豊かな風景やグルメ、おもてなしの心などは、嫌いではないのかも知れません。実際に自分の目で見て、お互いを理解することが、国同士の理解を深めることになると思います。

今回の海外例会が、そのようなきっかけの1つになれば良いと考えています。



幹事報告

杉山 裕君

- RI より
 - ・10月 ロータリーレート 1\$=112円
 - ・ロータリー平和フェローニュースレター 第1号
 - ・日台ロータリー親善会議のご案内
 - ・ロータリー研究会のご案内
- 米山奨学会より
 - ・ハイライトよねやま 210号
 - ・8月の寄付金傾向

- 地区事務所より
 - ・ロータリー財団寄付明細表
 - ・RYLA 開催のお礼
- AMU より
 - ・「上田多文化交流フェスタ 2017」への参加ご案内
 - ・人権を考える市民のつどい 講演会のお知らせ
- 上田市防衛協会様より
 - ・『自衛隊ふれあいコンサート in 上田』後援のお礼
- 東日本復興支援コンサート実行委員会より
 - ・『君に届け in うえだ協賛金』のお礼
- 長野県東信労政事務所様より
 - ・東信労働フォーラム開催について
- 上田市社会福祉協議会様より
 - ・社会福祉退会開催要綱
- 理事会より
 - ・9月12日理事会議事録

恵送

1. 小諸 RC 様・小諸浅間 RC 様・・・会報

全会員配布物

1. 当クラブ会報 第953号
2. ロータリーの友 10月号
3. 10/31 家族夜間例会のご案内
4. 東信労働フォーラムのご案内
5. 月信 10月号



出席・ニコニコBOX報告

山田 豊君

| | ベース | 欠席 | メイク | 出席率 |
|-----|-----|----|-----|--------|
| 本日 | 20 | 3 | - | 85.00% |
| 前々回 | 20 | 6 | 2 | 80.00% |

生川秀樹君 山田ガバナー補佐様、小宮山ガバナー補佐幹事様ようこそ六文銭 RC へ。本日はご指導の程、よろしくお願ひいたします。

山田 豊君 山田ガバナー補佐をお迎えして！！

水野泰雄君 桐生赤城 RC との親睦会～おつかれさまでした。

| | |
|--------|--------|
| 飯島 俊勝君 | 笠原 一洋君 |
| 柄澤 堯君 | 北村 久文君 |
| 宮原 宏一君 | 中沢利樹男君 |
| 中澤 信敏君 | 西澤 尚夫君 |
| 西澤 文登君 | 斉藤恵理子君 |
| 杉山 裕君 | 山崎 芳雄君 |





プログラム

ガバナー補佐事前訪問

やっとな秋も深まり過ぎやすくなって来たこの頃ですが皆様には益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

本日は 10 月 18 日の関 邦則ガバナーの公式訪問に先立ち事前訪問として補佐幹事の小宮山君と共に邪魔いたしました就任後 3 か月が過ぎましたが不慣れのため苦労しております。

六文銭クラブは事前訪問デビュー 4 回目です。18 日は上田東クラブと合同で行いますがよろしくをお願いします。なお関ガバナーの紹介については長野クラブ会員、長野市で設計事務所をしております。当日本人からの細かい自己紹介があると思いますので省略します、お役には立てていませんがよろしくをお願いします。

本年度関ガバナーの地区方針は「UPDATE MY CLUB」と地区標語を掲げ 5 つの行動計画を立てました

1 R I 会長賞の達成 (12 項目あります)

- ・クラブセントラルで 10 の目標を設定する
- ・戦略計画を立案または更新する
- ・会員の純増達成を目指す (会員総数・女性・青年)
- ・例会以外の活動に参加する
- ・ポリオ募金を推進する
- ・環境に焦点をあてたプロジェクトを実施
- ・プロジェクトへのロータリーファミリーの参加
- ・R 財団年次基金への寄付は 100 ドル/人以上 当地区目標は 150 ドル
- ・クラブのあらゆるコミュニケーションに様々なリソースを使う
- ・クラブの HP を更新する
- ・企業や政府機関・非政府機関と提携して協力する
- ・クラブのプロジェクトやイベントを地元

メディアに報道してもらう

2 ロータリー活動情報の理解の促進

例会における会長あいさつ及び卓話において R I 及び地区ロータリー活動の話題を取り上げる

3 I T 化の促進と情報発信

会員の MYROTARI 登録及びクラブセントラルの入力を推進

(もう皆さんはお済のこととは思いますが、全員の登録をお願いします)

HP や SNS によって最新のロータリー活動情報を外部に伝達する

4 クラブ戦略計画の立案と推進

クラブの健康チェック及び 5 ~ 10 年後の予想を行い、サバイバルとしての戦略計画を立案する

5 環境問題への対策

1 会員が少なくとも 1 本の植樹をおこなう
(東信第二グループでは先日の会長幹事会においてグループ全体で協力して来春までには合同で行いたいと決定しました各クラブの奉仕委員会で実行してください)

以上地区方針は皆様もご存じの事と思いますが会長賞の達成を目指してください、ガバナー補佐はグループ内のクラブの意見・ご要望をガバナーに報告するのが役目と思っておりますお気軽にお申し付けください、一年よろしくをお願いします。





クラブアッセンブリー

例会後「こまくさ」にてクラブアッセンブリーを行いました。

出席者

山田ガバナー補佐様、小宮山補佐幹事様
 生川会長
 中沢利副会長
 杉山幹事
 横沢会計(広報情報委員長兼務)
 中澤(信) S A A (社会奉仕委員長兼務)
 西澤(尚)クラブ強化部長(会員増強委員長兼務)
 宮原奉仕プロジェクト部長(国際奉仕委員長兼務)
 飯島職業奉仕委員長
 山田出席委員長
 斉藤例会運営部長(プログラム委員長兼務)

1. 会長挨拶
2. 東信第二グループ ガバナー補佐
山田 裕様ご挨拶
3. 上田六文銭ロータリークラブ 会長方針
発表・各委員会の事業計画説明
4. 山田ガバナー補佐様よりご指導・ご講評
5. 質疑・応答
6. 会長謝辞

一各委員会事業計画発表一

- ロータリークラブの伝統を守りながら、今年度のクラブテーマに沿った例会運営に努める。
※出席者率の向上、親睦につながるよう暖かい雰囲気づくりに努める。
※時間正確に進行しスムーズな運営を心掛ける。
- 生川会長の意志を強く理解尊重し、喫緊の課題である“会員増強”を担う。
- 経験豊富な役員2名と共に会員増強・クラブ知名度向上へと積極展開を行っていく。
- クラブ存続へ、会員増強3名を目標とする
- 火曜日をロータリー行動日として、例会の前後に増強活動を実施する。
- 退会防止策として夜間例会などでの親睦を増やし、ゴルフ同好会などの同好会活動を設ける。
- 対外的にロータリークラブの情報や活動を広報していく。
- ホームページを通じて、クラブ活動を発信していく。
- 「ロータリーの友」等の記事紹介をしていく。

- 今年度、会長方針で示した「クラブの魅力UP！」また、行動指針「親睦を深め、奉仕を実践しよう」を踏まえながら、新しい試みなど小委員会とともに工夫して運営する。
出席免除者が委員長に任命されたことの重責を担い、出席率向上に努めていく。

●出席

クラブ活動は出席が基本であることを会員の皆さんに再認識いただき、出席率の向上を図る。

●ニコニコBOX

ニコニコ BOX は会員相互の親睦が図れるような和やかなコメントをお願いする。
善意の積極的な寄付をお願いする。

●写真を交えて記録、発行する。

●次週発刊を目指すため各種原稿早期提出のご協力をお願いする。

●原稿はなるべくEメールでの提出をお願いする。

●ホームページ・Facebookへの対応

●創立20周年を無事に終え、30周年に向けより親睦が深まるよう、新しい試みを取り入れながら、会員同士の新たな発見と気づきにより交流の場となるような内容を工夫する。

●和やかな中にも品格のある例会の設営。

●友好クラブ桐生赤城 RC との合同例会の開催

●友好が深まる夜間例会の開催

ロータリー財団は“ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事”であることをよく理解し、財団への支援を促していく。

また、人道的地域貢献活動に地区補助金を利用できる環境づくりを行う。

●年次基金寄付目標 一人平均150ドルの達成

●ポリオ・プラス

●次年度に向けた地区補助金の申請

R I 会長が掲げた目標の環境問題への理解向上と対策事業を行う。

●美穂ヶ池環境整備事業

●ボーイスカウト・ガールへの助成

●ローターアクトへの助成

●ダメ・ゼッタイ運動への協力

ロータリー活動を通し、国際間の理解と親善と平和を推進していく。

●国際奉仕活動の理解と実践

●米山記念奨学生事業の協力

●近隣クラブの米山奨学生との交流

